

晴嵐館報

ひのえさる 壽春



新年明けましておめでとうございます。皆様お健やかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年後半 8 月以降は、書道教育講習会、錬成会、師範選抜書展等を行いました。ご参加いただきました皆様にはお礼申し上げます。また、秋季検定試験では、7 名の方が師範に合格されました。おめでとうございます。今後は後進の指導育成にお努め下さいますようよろしくお願い致します。

展示室では、秋季特別展示として「村瀬太乙の書画」を開催。引き続き 3 月まで企画展示「大池晴嵐の書～明清時代の詩文作品」を展示しています。是非とも肉筆を間近にご覧ください。

さて、今年は愛知県が国民文化祭の担当となっています。晴嵐館も書道を通じて国民文化祭を応援していこうと思います。まず、2 月に開催の「中道書き初め展」、そして 3 月の「柿の木の植樹」と「平和の柿アート展示」が応援事業に認定されました。これは長崎で被爆した柿の木の 2 世を譲り受け、植樹するということで、平和を願い柿の木にちなんで書いた言葉を現在募集しています。心のこもった作品を待っています。植樹祭の前後に教室作品展と平和の柿アート展示、師範証授与式、文房四宝講習会、錬成会を開催いたします。是非ご参加ください。

今年の 5 月には役員改選となります。現在、新しい評議員を選ぶための評議員選定委員会を組織する準備を進めています。

ご寄附いただいております皆様方には篤くお礼申し上げます。事務室の空調が壊れましたので優先して取り換えを行いました。本館 1 階のトイレ改修も取りかかってまいりたいと思います。晴嵐館の維持運営は、寄附金と維持会費によります。何卒ご賛同下さいますようお願い申し上げます。

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示室
- 平和の柿アート作品募集
- 中道書き初め展
- 教室作品展
- 柿の木植樹祭
- 師範証授与式
- 文房四宝講習会
- 春季錬成会
- 受験相談会
- 教室（研究会）
- 作品研究会
- 図書資料の貸出・閲覧
- 錬心講堂の利用
- 展覧会お出かけガイド

事業報告

- 師範選抜書展
- 書道教育講習会
- 秋季錬成会
- 秋季師範試験合格者
- 寄附者リスト

- 寄附金募集
- 会員募集

ご案内

晴嵐館展示室

企画展示

「大池晴嵐の書～中国明清時代の詩文作品Ⅱ」
3 月 16 日まで 木曜休館 観覧料 300 円
晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。

春季特別展示「郷土の書家Ⅱ」

3 月 18 日～30 日 木曜休館
観覧料 300 円

伊賀五峰、小川南流、梶田東崖、神谷葵水、高木大宇、高木天仙、山際一歩、渡辺碧洋ら、郷土の書家作品をご覧ください。

平和の柿アート 作品募集 (国民文化祭・あいち 応援事業)

世界的な視野で平和を考える“時の蘇生 柿の木プロジェクト”。その柿の苗木が晴嵐館にやってきます。長崎で被爆した柿の苗木の 2 世です。柿の苗は世界 23 カ国 250 カ所以上の幼稚園、学校、植物

園、公園、図書館などの様々な施設に現在も植え続けられています。

そこで、みなさんに書道を通して平和を呼びかけたいと思います。葉っぱや柿の形、まるい色の紙などに平和を考え、自由な発想で文字を書いて晴嵐館に送ってください。晴嵐も「品性を高め、情操を豊かにし平和を愛好するところに書の道が存在する。」(巻頭言集)と述べています。みなさんで平和について考えながら書きましょう。色、形、材質、すべて自由です。大きな柿、小さな柿、まっています。作品は木の形にみたくて展示します。

※作品締切は1月29日まで、晴嵐館へ送ってください。作品は返却しません。

中道書き初め展

(国民文化祭・あいち 応援事業)

書き初めを通じて、書道文化の普及と書写書道教育の発展に寄与するとともに、優れた作品・生徒を顕彰し、学生の書道技能ならびに指導者の指導技術向上をはかります。

会期 2月6日(土) 午前10時～午後4時
会場 江南市民文化会館(名鉄江南駅下車東)
表彰式 2月6日午後2時から 於同会館

教室作品展

教室における学習成果を発表し、書道を愛好する一般市民に作品を公開することで、書道教育・書道芸術の向上をはかります。

日時 3月18日(金) 午後4時～8時
19日(土) 午前10時～午後4時
会場 江南市民文化会館 1階展示室
展示作品 漢字・かな・篆刻・こども学生書道

平和の柿アート作品展示・柿の木植樹祭

(国民文化祭・あいち 応援事業)

展示

日時 3月18日(金) 午後4時～8時
3月19日(土) 午前10時～午後4時
場所 江南市民文化会館 一階展示室(名鉄江南駅下車 東徒歩5分)

展覧会では柿の折り紙をする予定です
協力 フェルト作家の安藤ひとみ先生
折り紙手本 一柳美智枝さん

植樹祭

日時 3月20日(日) 午前10時～11時
場所 晴嵐館 采薇苑(晴嵐館駐車場奥)

師範証授与式

日時 3月21日(月・休) 午前10時
会場 晴嵐館 錬心講堂

本年度は漢字部5名、かな部3名、硬筆部3名の方が新しく師範に合格されました。師範証授与式のあと、新師範のご紹介をいたします。

文房四宝講習会

筆・墨・硯・紙などの書道用具や、書写書道全般にわたる実用的理論的な専門知識を得ることにより、書道を愛好する者のレベルアップをはかります。

日時 3月21日(月・休) 午前10時半～12時
会場 晴嵐館 錬心講堂

タイトル 日本の紙、世界の紙

講師 紙の温度 代表取締役社長 花岡成治氏

会費 無料

内容 紙の発明は中国に発します。その紙が西洋あるいは日本にも伝わり、現在に至っています。書の作品を揮毫するにあたり、中国画仙紙、日本の和紙ばかりでなく、西洋の紙、新素材の紙にも目を向けていきたいと思ひます。本講習では、様々な紙をご紹介いただきます。

参加申込 3月4日まで どなたでも聴講できます

春季漢字部錬成会

春期漢字部検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。かな部・硬筆部の錬成会につきましては、日時をあらためてご案内いたします。

日時 3月21日(月・休)
午後1時～3時

会場 晴嵐館 錬心講堂

会費 3,000円

用具 漢字用書道用具一式

参加申込 3月10日まで

☆毛筆の条幅は、作品を持参してください。

☆午前の「文房四宝講習会」にも参加される方で併ご希望の方は、申し込みと同時に申し出ください。

受験相談会

検定試験受験についてのご質問などをお伺いします。ご遠慮なくご相談ください。

日時 3月21日(月・休)
午後1時～3時

場所 晴嵐館 錬心講堂

相談料無料

教室案内(毛筆研究)

毎月第1・3・4土曜日 午前10時半～12時(都合により変更あり)

初心者から手ほどき 検定試験、展覧会作品の指導もいたします。
定員 15名 (現在余裕あります)
指導 大池青岑氏
受講料 4000円/月 (展示室観覧料含む)

教室案内 (篆刻研究)
毎月第3月曜日 午前10時～12時 (都合により変更あり)
印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。
定員 15名 (現在余裕あります)
講師 岡野楠亭氏 (日展委嘱)
受講料 3000円/月 (展示室観覧料含む)

謙慎書道展 作品研究会
謙慎展出品作品を2～3点お持ち寄りください。
1月10(日)、24日(日)、31日(日)
午前11時～12時
1月31日までに新規出品申し込みが必要です。晴嵐館までお申し出ください。

図書資料の貸出・閲覧
中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周辺の様々な図書文献約4000冊、映像資料等を、一般の図書館と同様に貸出します。館内での閲覧もできます。書道に関心のある方ならどなたでもご利用になれます。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

錬心講堂の利用
書道に関する研究会等の集会などにご利用ください。
収容人員 約40名まで
利用料金 1000円/時
詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

展覧会お出かけガイド

「日展 東海展」
愛知県美術館
1月27日～2月14日 月曜休館
前売チケットあります 一般800円、学生500円 (〒80円) 晴嵐館までお申し込みください。
作品鑑賞会 (1月28日 午後2時45分から) … 大池青岑氏が書の作品解説をします。

「現代書道20人展」
松坂屋美術館 (名古屋 矢場町)

2月27日～3月6日

奈良市杉岡華邨美術館
近現代かな書の流れ②～大字かなの先覚者
1月17日まで 月曜休館
杉岡華邨の世界—様式の完成と書美開花の時代—
1月23日から4月17日まで 月曜休館
(電車) 近鉄奈良駅より徒歩約10分、JR奈良駅より徒歩約15分
(車) 第二阪奈道路宝来 I.C より約15分、京奈和自動車道木津 I.C より約10分、東名阪自動車道天理 I.C より約15分

道風記念館
館蔵品展「秋のうた、冬のうた」
1月31日まで 月曜休館
大池晴嵐作品も展示されています
館蔵品展「書の魅力」
2月3日から4月24日まで 月曜休館
(電車) JR中央線 勝川駅下車、タクシー10分
(車) 名二環上り線は松河戸 IC から3分、下り線は小幡 IC から5分

成田山書道美術館
新春特別展
「戦後の書七十年—現代書道二十人展出品作家を中心に」
1月1日から2月21日まで 月曜休館
JR・京成成田駅下車タクシー

事業報告

第40回 師範選抜書展
平成27年9月22～27日
出品者【招待】豆子甲水之 (1名)【新師範】大野草露、加藤紅陽、柴田康子、杉浦弘子、長束香翠、山内香霖 (以上6名)【委員】大池青岑、大池龍子、寺田小華、浪打靄舟、新田双桃 (以上5名)【師範】赤星白峰、阿島春雪、磯貝雨香、伊藤香草、伊藤秀英、上野一華、梅村豊洲、梅本千寿、江口清翠、大島紅雲、金澤秀鴛、岸栖龍、木納桃舟、倉田朝華、進士香苑、鈴木永峰、鈴木雨道、鈴木恵華、鈴木翠泉、高野東山、多気靖岱、手塚翠光、富田紫英、中川剛碩、南部幸泉、新家峰石、橋詰清香、林慈恵、藤原明美、牧原政子、松江香華、松岡華泉、松田幽翠、松原映翠、水野香葉、宮耀華、宮地清華、山本映月、山本紬衣、山本香風、山本翠舟、油井恵子 (以上42名) (敬称略)

秋季 書芸中道・硬筆中道 錬成会

平成 27 年 8 月 25 日

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかりました。参加者7名

書道教育講習会

平成 27 年 8 月 25 日

「半紙かな作品を書く」
講師 日展会友 山本雅月氏
半紙一枚に和歌一首あるいは俳句一句を書き、連綿の法、散らしの構成法などを学びました。参加者 10 名

書道教育講習会

平成 27 年 1 月 23 日

「晴嵐門下の逸材と愛知書教育の先賢」
講師 日展会友、創玄書道会参与 黒田玄夏氏
戦後の愛知書教育を築いてきた先人書家をご紹介いただきました。参加者15名

27 年度秋季 師範合格者

下記 7 名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者としてさらにご活躍されますようお願いいたします。

【毛筆漢字】千田京華、蔦皓月、野村繁子、堀渕桂花【毛筆かな】梅村豊洲、野村繁子【硬筆】波多野美友希（敬称略）

寄附者リスト（寄附順）

27 年 4 月 1 日～12 月 31 日まで

松島似巖様、舟木泰風様、浅井善子様、土屋桂華様、鈴木郁子様、匿名様、新家光江様、豆子甲水之様、村瀬蕙風様、中井治泉様、千田京華様、滝静江様、匿名様、水巻晴空様、寺田小華様、江良昭雄様、師範様

この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附規定にございますように、3分の1以上は公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

第 4 期寄附金募集

晴嵐館本館手洗いを改修します。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで
※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。

詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。

平成 27 年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額 1 口 12,000 円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
 - 賛助員会費、年額 1 口 10,000 円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）
- ※会費の 3 分の 1 以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

（事業）第 4 条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業
- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

役員名簿（◎=代表理事○=業務執行理事）

評議員	大池圭子	尾関茂夫	佐藤孝憲
	佐分力夫	田島毓堂	野木森雅郁
	波多野美也	森 邦明	安田文吉
	山本 真		
理 事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監 事	片山泰宏	山内康男	

晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。

公益財団法人 晴 嵐 館	
〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木 22 番地	
TEL&FAX 0587-56-3170	
E メール	museiran@ybb.ne.jp
ホームページ	www.geocities.jp/museiran